

シームレスな新しいAR体験



AR Maps エーアールマップス

ご紹介

palanAR



エーアールマップス

AR Maps とは？

既存の資源 ✕ デジタル新技術の融合 によって

新しい観光地・新しい価値を誕生させ

ユニークな観光体験を実現する 新感覚観光マップ

AR Maps ご紹介動画



<https://www.youtube.com/watch?v=eZta4tpelzk>

AR地図作成×位置情報取得ツール



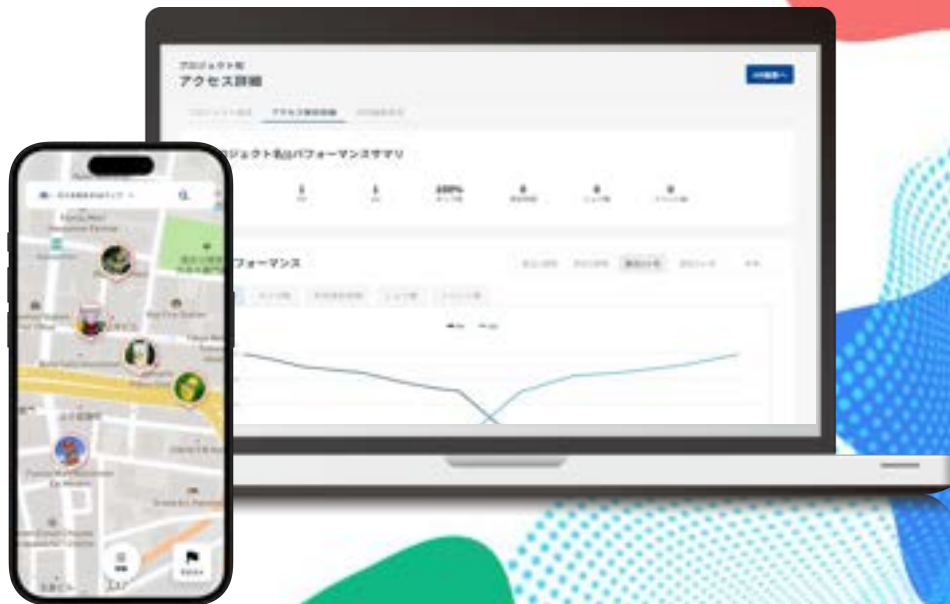
観光体験をARで魅力付け！



多言語対応OK



人流の集計・管理・
レポート作成




サービス導入で実現できること

人員や物理資源を最小限に抑えられるため、企画運営にかかるコストを削減できます。
また、高次のサービス提供へリソースシフトでき、新規顧客獲得や売上拡大にも繋がります。




**既存事業にAR付与で
売上拡大**

現存の観光資源に新しい付加価値を与え、地域再生に寄与。
観光客の増加も見込め、自治体を盛り上げる一助となります。



**地点の魅力付けで
新しい流入経路生成**

物理的な設置が難しい場所にもデジタルな魅力を付与可能。
これまで取り入れられなかった新しい人の流れを生成することができます。



**新規施策の
運用コスト削減**

AIによる多言語対応やARによるガイドの実現で、運用の課題を解決。

サービス画面

基本のマップ画面

最初に表示される画面

上部のプルダウンで別のマップを表示させることができる

クエスト=スタンプラリーで、スタンプラリー台紙一覧に飛ぶイメージ

マップ全体の詳細メニューへの遷移



マップの詳細画面

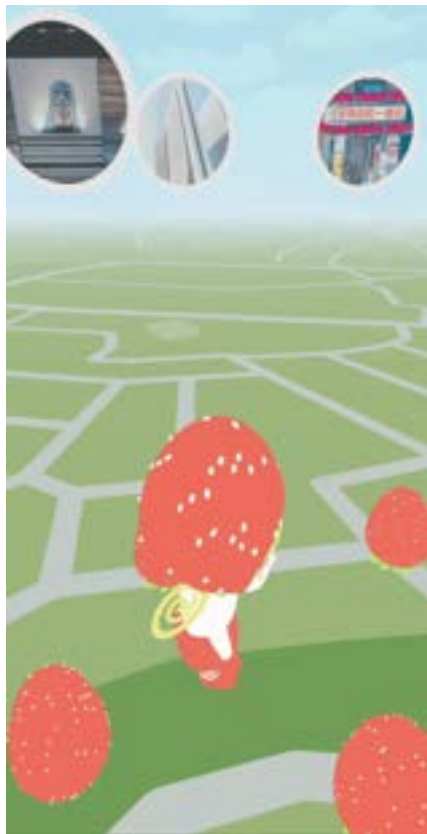
プレス等に掲載し、遷移先になる画面

管理画面からサムネイルや内容を設定 (palan側)

HTMLなどでカスタマイズも可能。画像を用意いただいでそちらを貼る対応も可能です。

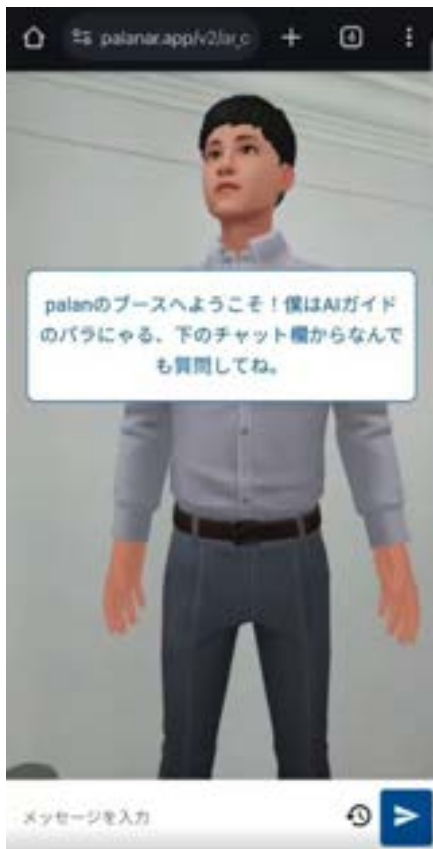
クエストや、マップに登録している全てのARの情報が掲載されます。

エクスプローラービュー(探検するようなインタフェース)



平面マップの他に、ポケモン GOのように、
3Dキャラクターがマップ上を歩き
ゲームのように案内してくれるような
インターフェース
(Niantic社の8th Wallのパートナーの為に実現)

AIビュー(アバターやキャラクターがガイド)



アバターやキャラクターが、事前に学習させた情報により、チャットや音声でのAIの対話によるガイドを行う。また、キャラクターに感情や口の動き、モーションなどを動的にAIで付与することが可能。
(KDDI社との共同研究)

有料コンテンツの販売機能

決済方法を選んでください

link VISA 9092

コード入力

クレジットカード

カード番号   

1234 1234 1234 1234

有効期限 セキュリティコード 

MM / YY CVC

支払う

AR施策が単に集客やプロモーションで終わらず
直接の収益と出来るようなコンテンツ販売機能。

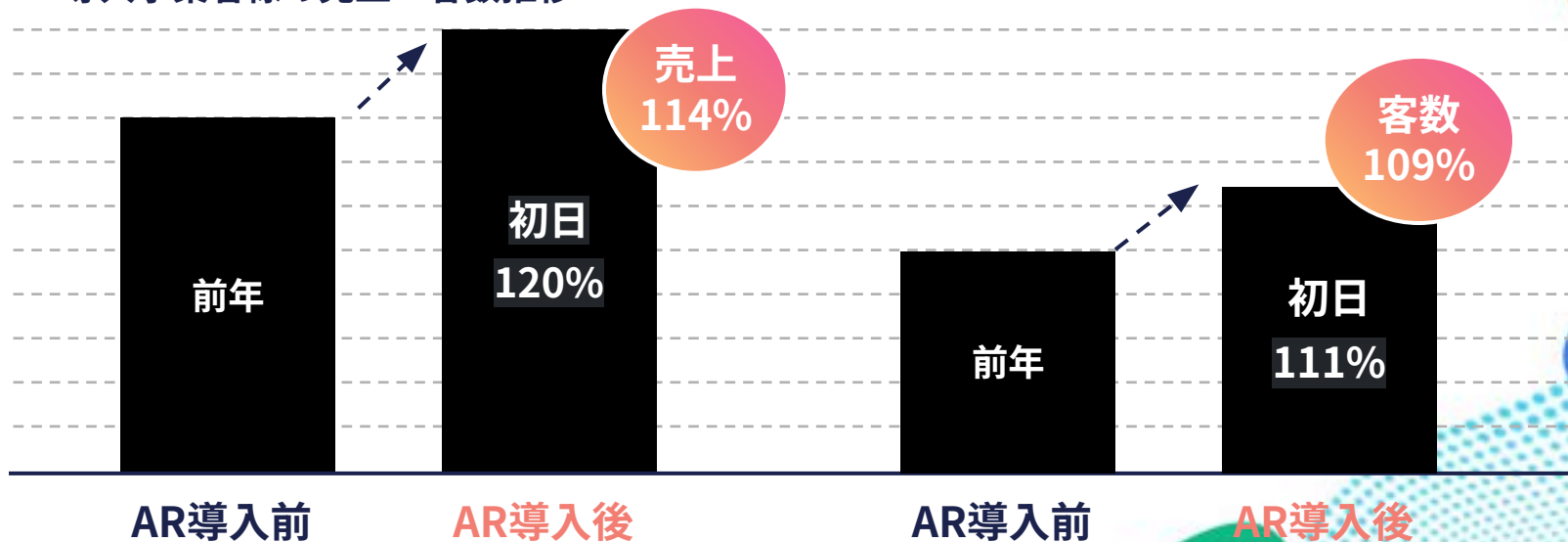
例えば謎解きや有料のARコンテンツなどを用意し
マネタイズを実現。



特長1. 効果の高いARで売上拡大

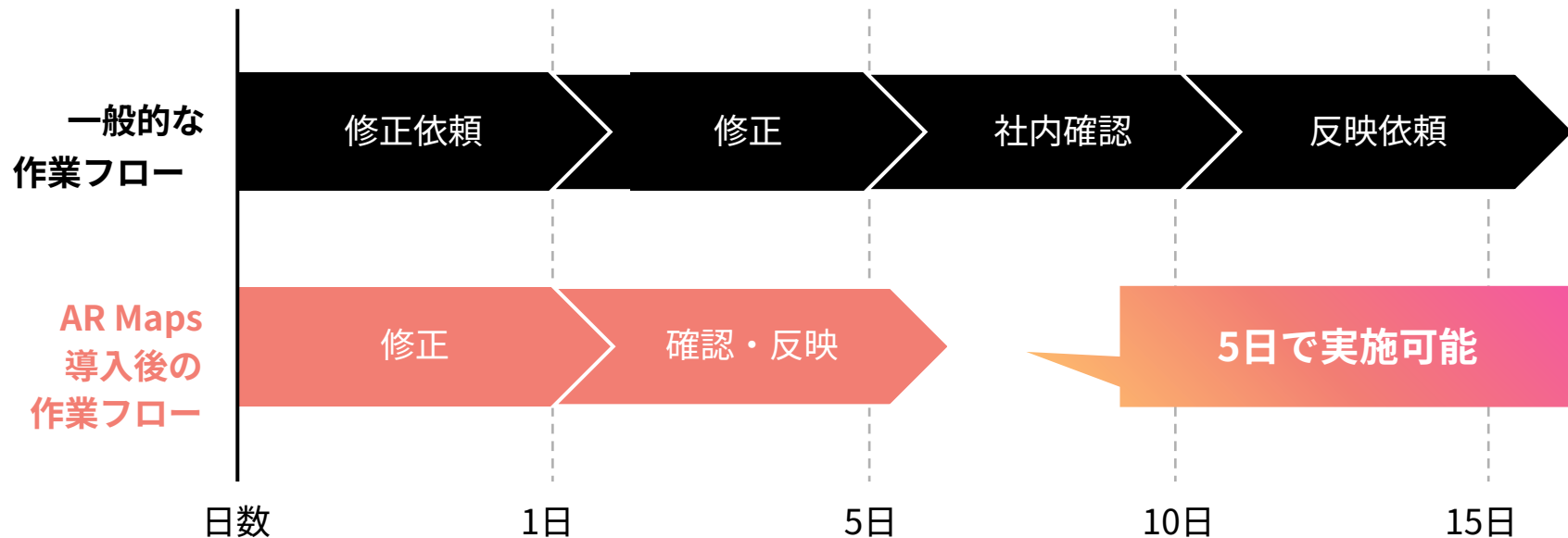
ARでの付加価値はその地点だけでなく、物理的なものにも可能です。
お土産購入数の増加や人流経路の変化による経済効果が見込めます。

AR導入事業者様の売上・客数推移



特長2.運用が簡単で作業効率アップ

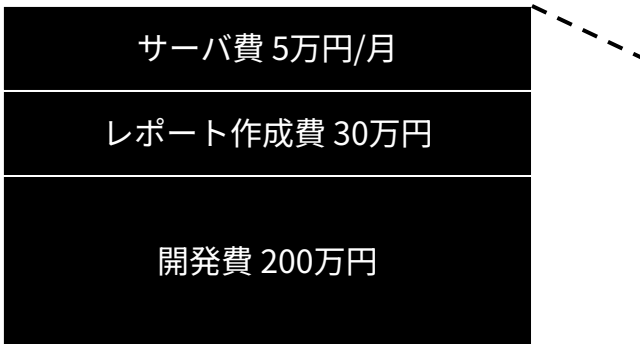
AR Mapsはベンダーに依頼することなく、自社でコンテンツの入れ替えが可能です。
ソースコードを触ることなく、画面上の操作での修正を実現しています。



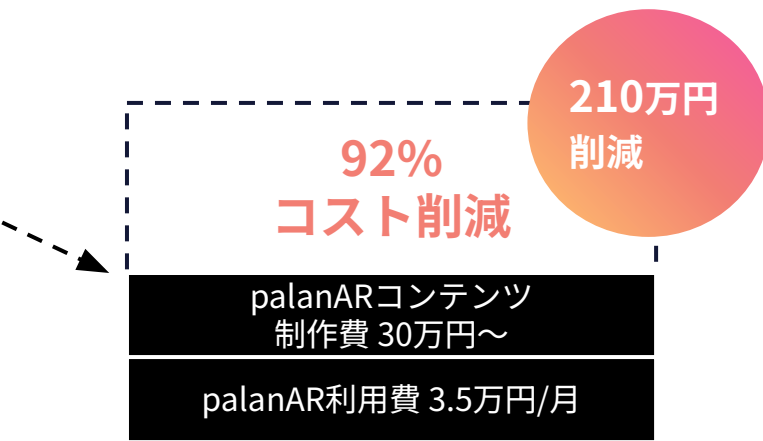
特長3. 効果の高いARで売上拡大

0から開発した際の開発費用を大幅に削減できます。
またレポートなど、分析機能もご用意しております。

一般的にAR作成にかかるコスト



AR Mapsの利用コスト



素材用意

AR作成

マップ作成

運用開始

palanARでの設定

AR編集画面

AR体験作成

- 3D素材をアップロード
- 画面編集
- モーダル編集
- イベントを設定

カスタムコード編集

AR Maps設定

- カスタムJavascript
 - スタンプが貯まる仕組みを追加
- その他
 - モーダルのアニメーション
 - 表示の上下変更など適宜追加

Mapsの設定

マップ設定

AR Maps設定

- マップの新規追加
 - マップの中心地設定
 - URL設定
 - マップの名称
 - マップの詳細

クエスト設定

クエスト設定

- クエスト新規追加
 - クエスト名
 - 報酬URL追加
 - 達成となるクエスト数設定

ARスポット設定

スポット設定

- 各ARプロジェクトに位置情報を追加
 - 緯度経度を追加

チェックポイント追加

- ARスポットが紐づいたプロジェクトを選択
 - 到着前と後の画像を設定
 - 対象となるスポットを全て選択

その他にも段階的にさまざまな機能を実装予定です

01

隠しスポット機能

特定のクエストを達成すると地図にはない
ARコンテンツが解放される

02

データ解析機能

スポットの体験率・到達までにかかった時間・クエスト体験率を可視化

03

特定マップとの紐付け

特定のマップにのみコンテンツを表示させる

04

案内キャラの変更

マップ・エリア・クエストごとに案内キャラを
カスタマイズ可能

選ばれる理由

WebARに特化したサービスで、国内No.1のAR作成実績があるpalanARが基盤。
価格、操作性、導入後のサポート体制において高い評価をいただいた実績があります。



**WebARで国内No.1
30,000以上のAR作成実績**

国内No.1のWebARコンテンツ作成実績を持つpalanARで作成。
導入実績も2,200社以上。
素材さえあれば最短1日で導入することができます。



**AR特有の課題に
知見のあるメンバー**

モデル素材や体験の向上に置いて、豊富な経験を持つメンバーが在籍。困った時はいつでもサポート可能です。



**東アジア初の
Niantic社AR連携**

ポケモンGOで知られるNiantic社の世界トップWebAR技術「8th Wall」を東アジア初でサービス組込。
他社と圧倒的な認識精度や実現可能なARの幅があります。

新しい働き方ラボ様の導入事例

新しい働き方LAB

Empowered by Lancers

<https://www.lancers.jp/lab>

AR導入で地域イベントへの 流入増加・参加層の変化

導入前の課題

- アートイベントをやっても人が来ない
- 特定の箇所にしか人が集まらず、経済効果が薄い

導入後の効果

- 1日のイベント時間4hで300pv
 - (単純計算で1h10名の増加)
- 当初観光地として活性化されていなかったスポットも含めて、全ての箇所を巡った方が30~40名
- アートを普段見にこない客層が増えた
- ARが初めてという方も説明なしで楽しめていた



奈良県明日香村様の導入事例



若年層の観光客の誘致を狙い、
奈良県明日香村の観光スポット11箇所で
AR企画を実施

導入前の課題

- 村が過疎地域に指定されており、持続可能な地域づくりの方法を考えていた
- 観光来訪者の客層がシニア層に集中している傾向があり、また観光消費額の増加や滞在時間の延伸が課題



導入後の効果

- かわいいキャラクターで若年層観光客の増加
- 3ヶ月弱で利用者数 3000+名
- 各場所での平均利用時間が6分半と高いエンゲージメント率を記録

広島県江田島市様の導入事例

ARによる集客・周遊を促す
「島丸ごとARスポット」企画を実施



導入前の課題

- 観光スポットの案内が不足している
- 二次交通情報(移動手段・バス停の場所等の入手が難しい)

導入後の効果

- ARを使った多言語での観光スポットの案内を実施
- 二次交通情報に関する案内のARスポットを配置
- 同時に昔の街並みを比較し撮影できるARなど観光自体を促進する「観光資源」をARで作成

01

道順を表示する AR



人がいなくても道案内が可能
現実世界にARガイドが出現

各催事場での誘導担当を ARにお任せ。
スマホをかざすと現実世界に矢印や案内板が出現し、道案内を担当。

多言語対応もしているため、インバウンド観光客向けにも安心して案内が可能。

02

ARフォトスポット

思い出に残るフォトスポットを
お好きなところに手軽に配置

顔はめパネル、フォトフレーム、
なりきりフィルター、
施設にあった工夫をARで追加可能。

施設にあった特別な写真で
旅の思い出を残してもらおう。



顔はめパネル



なりきりフィルター



フォトフレーム

03

ARによるスタンプラリー

観光施設、地域での様々な
スポットをめぐって、さらに施設や
地域の魅力を楽しんでもらう

施設内の魅力をもっと発見してもらうため、
スポットをめぐり、スタンプを集める仕掛けを行う。

すべてのスタンプを集めた時の商品設計も
クーポン、フォトフレームなど柔軟に設定可能。



05

謎解き × ARmaps

マップ自体をゲームの舞台に！
他媒体と組み合わせることで
より幅広い層が楽しめる回遊型 AR

紙のチラシやポスター・実店舗と組み合わせて、謎解き要素を含んだ回遊型クエストを行う。

紙のチラシやポスターで書かれたヒントをもとに
特定の場所にいくと、マップ上に表示されていなかったARコンテンツが出現。「迷う」「辿り着く」こと自体を楽しみながら回遊が可能に。



ご利用の流れ

お問い合わせ

まずは <https://palanar.com/contact> よりお問い合わせください。
ご相談内容を確認の上、担当者よりご連絡いたします。

ヒアリング

お客様の現状や課題感を担当者がヒアリングいたします。
打ち合わせの日時についてご連絡をいたします。

プランのご提案

お客様の課題に対して最適なプランをご提案いたします。

契約・利用開始

契約書のご記入・ご入金をもって利用開始とさせていただきます。
導入から運用まで専任の担当者が継続的にサポートいたします。

よくある質問

Q AR Mapsの業務範囲はどこまでですか？また業務外はありますか？

A ARコンテンツの中身のアイデア出しから運用・保守・改善まで伴走いたします。
ご希望に合わせた柔軟な対応が可能です。

Q どのような業種のクライアントが多いですか？

A 地域の町おこしや観光文脈で新しい技術を使いたい方が多いです。

Q 競合でもサービスは受けられますか？

A AR業界を共創するパートナーとして提供できればと考えております。

Q 途中で解約する場合はどうなりますか？

A 契約期間内の解約は返金対応はできかねます。

Q 運用面でも継続的にサポートを依頼できますか？

A データ分析に基づいた改善策を提案し、企画の成功に向けてサポートいたします。

企業概要

企業名	株式会社palan
設立	2016年11月
従業員	代表取締役:1名 正社員 :15名 アルバイト:9名
住所	東京都渋谷区代々木1-58-16 清水ビル2F
Webサイト	https://palan.co.jp/

沿革

2016	11月	会社設立(旧社名エイシス株式会社)
2017	11月	WebXR事業開始
2019	8月	株式会社palanに社名変更 『palanAR(パラナル)』をリリース
2020	5月	ARフォトフレーム『TOBIRA』をリリース
	11月	ARIによるスタンプラリー『TOBIRALLY』をリリース
2021	3月	世界最大手AR企業Niantic社の 8th Wall オフィシャルパートナーに
2022	3月	OPAアクセラレータに採択
	4月	相鉄アクセラレータに採択
	10月	Google Founders Academyアジアに選出
	11月	JETRO深セン進出プログラムに採択
2023	9月	広範囲に高精度な位置情報ARを実現するImmersal VPSと連携
	11月	広島県江田島市アクセラレータに採択
2024	2月	Apple Vision Pro用のアプリ「palanAR for Vision」リリース